

2018 年度（平成 30 年度）

研究部門名 化学研究部門

講座名 機能物質化学講座

教員名 吉田 和弘

電子メール kyoshida 理 faculty.chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会 合等	巻・ 号	頁	発行・発表年 等	掲載論文の DOI(付与され ている場合)
(1)	<u>Kazuhiro</u> Yoshida and Risa Yasue	Planar-Chiral Ferrocene-Based N-Heterocyclic Carbene Ligands	<i>Chem. Eur. J.</i>	24	18575-18586	2018	10.1002/chem.201803903

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 2名
- ・大学院修士 5名
- ・大学院博士 1名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

なし

(4) 国際会議出席と招待リスト

- ・ The 14th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry (IKCOC-14) 日本 平成 30 年 11 月 12~16 日 Versatile and Enantioselective Preparation of Planar-Chiral Metallocene-Fused 4-Dialkylaminopyridines and Their Application in Asymmetric Organocatalysis
- ・ The 14th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry (IKCOC-14) 日本 平成 30 年 11 月 12~16 日 Development of Planar Chiral (Amino)(ferrocenyl)carbene Ligand Having Cp*Fe Moiety
- ・ 1st International Symposium of Soft Molecular Activation Research Center (SMARC) 日本 平成 30 年 8 月 31 日~9 月 1 日 Development of Planar Chiral N-Heterocyclic Carbene Ligands Bearing CoC₄Ph₄ Group

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

なし

(6) 国際並びに国内学会での受賞(賞名, その内容, 受賞理由等)

なし

(7) 国際共同研究(共同研究名, 研究内容等)

なし

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会, 国, 県などへの協力, など

- ・ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)千葉大学連携講座「物質の正体を探る～機器分析講座応用～」千葉市立千葉高等学校(2018)
- ・ 有機合成化学協会 代議員(2018)
- ・ 有機合成化学協会 第75回関東支部シンポジウム実行委員(2018)

(9) 特許(発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等)

なし

(10) その他

なし